

警城時報

日一廿
印刷所 加納活版所
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 卅五字
日刊(日曜祝祭日 翌日休刊)

縣下市長會議

陳情事項を決定

仙臺市の大會に提出

縣下市長會議は二十日平市マ
ルトモホールに開き協議並
に談合事項を審議し、知事
文部大臣に陳情事項を決定
左記諸項を決定、左記諸項
を來る二十七日、二十八日
の兩日仙臺市に開かれる奥
羽六縣北海道市長會に提案
する事になった。

市長一行

片瀨視察

市長會議を終えた佐瀨若松
村井郡山、兩市長並に福島
に付き補助金を交付方其
筋に建設の件
一、傳染病豫防中改正方建
議の件(傳染病患者を診平市長の案内で豊岡、江名
断せらるゝもの)他の市小名演等を視察した。

植竹校長の胸像

磐中校庭に建立

卒業生に呼びかけて

工費五千圓を募集

磐中創立以來の校長植竹源つた結果赤堀信平氏に依頼
太郎氏の銅像建設の協議のし胸像を造つて磐中校庭に
ため昨報の如く東京磐中同建設する事となつたが總費
窓齋藤、猪狩新舊會長が用は五千三百圓で内譯は
二十日來平、關中磐中同窓 △四千三百圓胸像作製並
會長その他幹部と協議を行 に臺石代△四百圓除幕費

代△三百圓法會執行費を
の他
で事務所は平市山崎與三郎
氏宅に置き第一回より第十
五回に至る各回卒業生毎に
最少三百圓の寄附を募集す
る豫定である、右寄附は昭
和十四年一月末日迄受付け
ると、趣旨並に發起人左の
如し。

趣旨
植竹源太郎先生逝いて既
に十年昭和十五年は十三
回忌に當る、先生の遺骨
は平市長源寺より鶴見總
持寺に移さる、磐中初代
校長として十五年の長き
に亘る徳、高且つ大なる
赤、湯二獄の比に非ざる
平市に先生を永久に記念
すべき何物をも存せざる
は遺憾なり茲に廣く資金
を集め先生の胸像を母校
庭に建立し併せて盛大な
法會を営んとする所以
發起人

★第一回卒業生
磐城祿郎、渡邊康、渡邊
重彌、金古久次、四條七
十郎、吉田三郎、瀧徳也
圓部金彌、永山徳一、中
村治良、猪瀬乙彦、栗原
一郎、矢内清次、牧村勇
治、古市榮三郎、會田常
次、齋藤節、佐波古直明
坂本義孝、佐藤隆三、宮
内喜忠、鈴木正武、鈴木
芳之助、鈴木清八、鈴木
榮吉郎
★第二回
加藤木保次、山崎宣吉、

比佐昌平、森田一郎
★第三回
山崎與三郎、安藤善親、
清水廣政、廣田徳行
★第四回
角田真雄、赤津誠内
★第五回
野村忠治
★第六回
新田目春松、佐
々木猪三郎、佐藤忠太郎
★第七回
三瓶信一
★第十二回
野崎喜八郎
★第十三回
大森義一、今
井長太郎、山崎覺太郎

根本毅一
★第十五回
江尻功造、平
野井幸太郎
その他關内正一、久保田
勇三郎、山崎忠兵衛
猪瀬大佐

去つた教師を慕ひ
知事に呼戻し陳情
上遠野村青年學校教諭吉田たが關係町村役場内職務係
太郎氏は先般双葉郡熊町村員及び關係業者約百五十
名を慕ふ上遠野村生五十
同氏は是非同教諭を呼戻し
たいと二十日連署の嘆願書
を若島知事宛提出した。

去つた教師を慕ひ

知事に呼戻し陳情

丸山軍曹

明日市葬

物品税協議

磐城稻荷祭典

中支戦線から

池河驛の警備

排日思想の根源地

入場税及び

特別入場税

遊廓で

香具師亂暴

入場税を盗む

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

入場税

魁文堂 薬劑主 掘功調劑 水野藥局 八方散 神效水 魁文堂

社員募集

◆ 固定給料を支給す
 ◆ 扱ふ保険は優秀、無比断然他社の追随を許しません。
 ◆ 経験なき人には所長が責任を以て懇切に指導致します。
 ◆ 詳細は面談を願ひます。
 平市 銀治町

三井生命保険株式會社
平出張所
 電話五〇三番

飲料水業界-卅年-歴史-傳統-持

商店ノ

アイスキャンデー

使用機械ハ世界的ニ名聲ノアル冷凍機械界ノ權威キンシ井ツラ(專賣特許)

◇ 卸部 ◇
 キャンデー製造原料一切

二丁目警察通マルサ第二支店

一、煉炭 一、豆炭

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經濟燃料トシテ御勵メ致シマス

阿部石炭商店
 電話二十七番

魚清自慢の 製 みつ豆

出前も迅速に致します

始めました

魚清食堂

電話六三三

折詰生造

お惣菜用とつま揚・吉原揚

不凍漬

電話一四一番

産科
婦人科
花柳病科

井坂醫院
 平市田町(電話五五九番)

吉田眼科

▽看護婦数名入用

平市紺屋町(電話六八番)

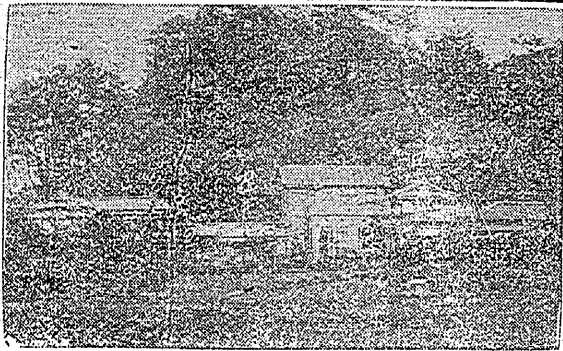
耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院
 醫學士 鈴木正男
 平市田町藤田女學校前
 (電話五八番)

(入院のお需に應ず)
 (自炊の便あり)

産科
婦人科
外科
藥局
院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄
平市新川町十九

入院隨意
病室完備
木村病院
電話一六四番



常磐線湯本驛
 鐵道指定旅館
 小瀧鑛泉
 電話一〇三番

耳鼻咽喉科

大和田醫院
 平市南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

金正院送葬の際に遠路御會葬被下有難く御禮申上候乍畧儀以紙上御挨拶申上候
 四月二十一日 松崎 松治
 外親戚一同

皆様御期待の名畫 東寶 聚樂館

エノケン主演

千萬長者

大日方・夏川・市川・主演

若い人

海江田讓二主演

鼠小僧の初鯉

老も若きも一度御覽下さい

蓄膿症 根切藥 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり雖他藥の及ばざる良藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事を御獎勵致します
 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。
 ①其他鼻骨彎曲症並に中耳炎は偉大なる神効ありと賞讃されて居ります

磐城國 平市一丁目
 快鼻湯製造元 水野藥局
 責任製劑者 藥劑師 水野清一
 電話六九九番

債券 賣買

質物一般 多田井商店
 平市大工町
 電話五九一
 振替仙台一五三九